

KOLA

第
42
号

発行
12/15

編集
岸和田
OL協会
編集局

85 OL走り納め in 岡山

OLC吉備路発足記念大会が12月15日に岡山市で開催されました。12月の日程を見ると大阪OLC(12/8)の大会に参加できず、22日の学連もダメみたいで、結局85のラストOLと相りました。

さて、今冬一番の寒さとやらの中、集合場所の原尾島公園へ到着。受付を済ませ更衣テントの中へ、見知った顔がそろいます。大阪OLCの大西さん始め、田端さん、藤田さん高槻の八代さん、そしてやっぱりコンターズの遊さん、寒さの中で更衣、雑談をかわして第2受付へ、スタートは10時45分か。

約2kmのスタート地点までランニング。クラスはH21B、何人くらいの参加なのかあまり参加者の姿が見えません。ともかくゴー。

SからNo1へは果樹園の中の小道をとにかく登り植生界に沿って道の出る手前の岩へまづチェック。ここまで殆ど歩き。No2へは道なりにランニング、カーブの南側、10m程登りの岩にチェック。No3へは小道をとるか、南へ登り送電線の鉄塔の所から北へ下がるかですが、今日は安全に道を行います。が、墓が見当らない。小屋から再度コンパスを当てともかく進むとありました。No4へもランニング、大西さん、八代さんに声をかけともかく走ります。しかし登りにかかるとダメ、ですね。小道の曲がりから西の沢に入りチェック。No5へは又々歩き。タイムアップをめざして小みちのカーブから沢へ突っ込みなんとかチェック。No6、7はランニングを復活。No8へはどういうわけか溝の中を走るハメになり、それでも小凹地でチェック。No9、10はなんなくチェック。No11へはまたまた登り、アエギながら足を運びます。尾根道へ出てからイザ！道を間違え西の方へ、なんとパーマのポストが、もう一度分岐へ戻り再度ラン。しかし、そう、しかしなのです。見当たりません。岩をチェック。歩測。ここぞと思い突っ込んで無。この記号×なんだったかなあ。そう倒木だったのです。見つけるとなんで、なんでどうしてこんな所がと思います。いつものことながら、そしてNo12ラストをチェック、ゴールへ走ります。

全体に今日は足が重く、思うように走れません。あの11月の快調さはどこへ行ったんでしょうか。身体は十分あったまりましたが。

岡山城、後樂園を眺められる市内でこになゲレンデがあるとはうらやましい限りです。コースはBということもあり簡単でしたが運営もまあまあ良く、唯一点、速報が速報になっていなかった点が気になりました。それと、もう一点、持って走った地図の返却がないのは惜しいですね。なんとかならなかったのせしょうか。

最後に吉備路の皆様、寒い中ご苦勞様。そしてありがとうございました。

1986

1月
5日

KOLA

新春

おもしろオリエンテーリング Pt II

オリエンテーリング大会

主催 岸和田オリエンテーリング協会

☆☆☆おトツ気分を一掃して シャキッ としてみませんか!!!!

☆☆☆泉州の山深く 貝塚市そぶらで新春の森林浴OL大会です!!!

期 日 昭和 61年 1月 5日 (日) 雨天決行

集 合 場 所 大阪府立 少年自然の家 ☎0724-78-8331

オリエンテーリング・クラブ 吉備路 発足記念大会

昭和60年12月15日(日)

岡山 操 山

みさおやま



地図記号

- 主要道路
- 道
- 小径
- 送り開き
- 送電線
- 鉄塔
- 面
- 電車
- 建物・住宅密集地
- 墓
- 墓
- 石碑、道標、案内板、ほこら
- 岩や石、岩石地
- 高線(幅員10M)
- 土崖(通れる、通れない)
- 老コンクリート壁(anc. ansu)
- 横穴、きれつ、みぞ、こぶ
- 穴、小凹地、凹地
- 池、沼、貯水場、プール
- 小池、湧水点、小川、みぞ
- 汲れない川、橋、運(せき)
- 火の見やぐら、樹木・切株
- 植生
- 立入可能な広場、牧草地
- 立入禁止の田・畑
- 立入禁止の果樹園
- 伐採地、植林地

H45A・H21B・DA

	③	4700	270
1	101	X	
2	108	↑ ▲	○
3	302	+	○
4	310	▲	
5	519	—	
6	555	●	
7	551	■	
8	552	↙ ∇	43 x0.5
9	513	↘	
10	528	∩	
11	702	⊗	47 x5
12	704	▲	2
13	M	↘	

チェックカード

10	11	12	13
----	----	----	----

交通機関 (車) 国道26号線→鳥羽交差点→(水間街道)→水間寺→
下木積交差点→(6Km程)→新そぶら大橋→自然の家
(バス) 水間電鉄「水間駅」より、水鉄バス「そぶら」行乗車、
「そぶら口」下車、徒歩約15分。

受付時間 午後12時30分～ 1時30分

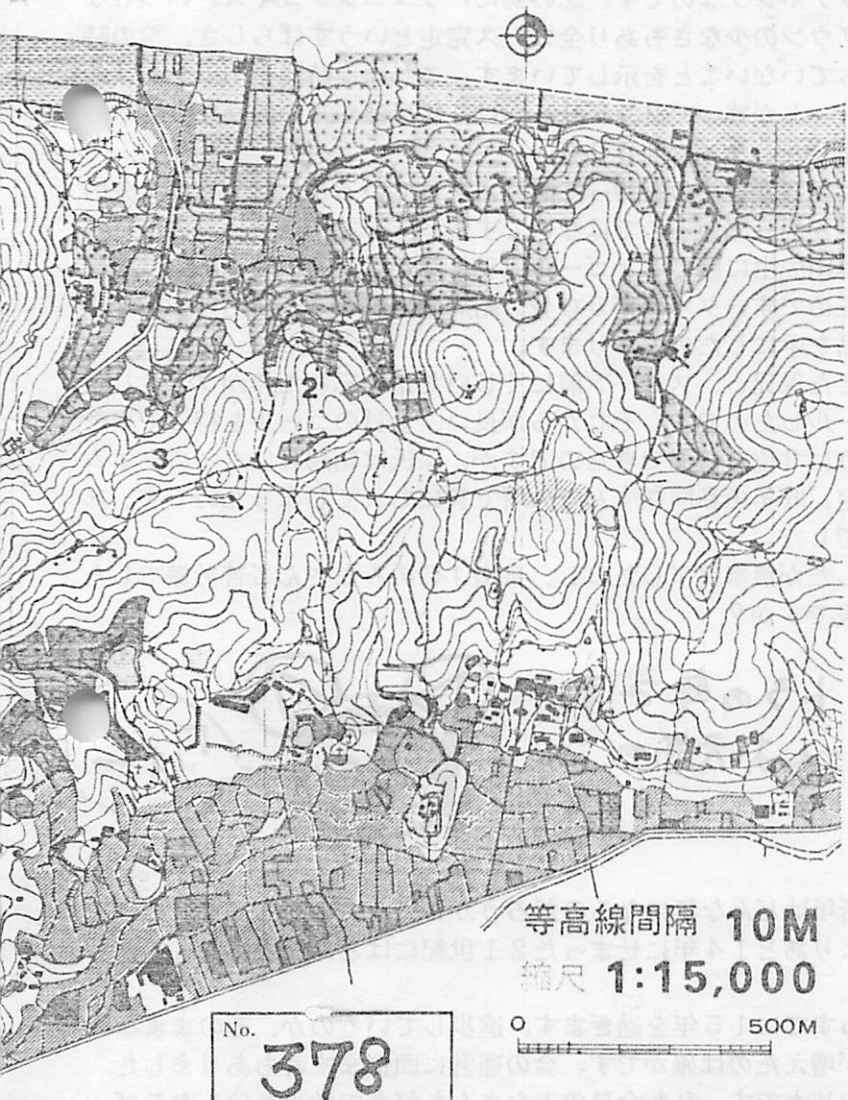
競技方式 ポイントOLを基にした変形OL

地図 縮尺1:2,500 等高線間隔 2m 5色刷 B4版

クラス A 経験豊富な方(個人・グループ共通)

B 〳 中位の方 (〳)

C 初心者等の方 (〳)



第21回南大阪OL大会 成績表

<個人> ④12名

1. 池田 辰雄 大坂OLC .50
2. 横田 忠男 淀川中OLC .51
3. 瀬戸 照久 岸和田OLA .52
4. 高島 崇 淀川中OLC .56
5. 牛田 俊次 大坂OLC .58

<ファミリー>

1. 安田 靖 1.15
2. 田中ふじ子 1.16
3. 浅羽弘幸 1.21
4. 寺田 保 岸和田OLA 1.21
5. 安西 仁

14	15	16	17	18

第21回南大阪OL大会

またまた寺田 保、瀬戸 健闘す！

11月17日予報では午後から雷雨とかで風強く雲多い幕明けの新家小学校会場です。ボーイスカウトやら地元の少年団？やらが参集してくる中、個人参加の同じ顔ぶれが集まってきます。大阪OLCの牛田さん、和泉市の下本氏、郷荘中メンバーを率いて池田ご夫妻、松原さん、武田さん。全員集まってから開会式を行ういつものJC方式。寒さの中OL談義に花がさきます。

いよいよスタート、2色刷りの地形図マップにマスターマップからポイントを写し取り、いざゆかん。今日も快調、住宅街の中の道が見にくくつい行き過ぎますが、なんとかNo1チェック。あとNo2から最後No12までは行きつ戻りつ（まよったのではなく、コース事態が極端な出入りコースセッティングなのです。念の為に）ランニングコース。いつもなら半分は歩くのが、アップダウンの少なさもあり全コース完走というすばらしさ、腕の時計も各ポストに5分もかかっていないことを示しています。これは1時間を切るチャンスとばかり頑張ったせいかスタートが終ってノンビリしかけた係員ばかりの静かな会場へアップで飛び込むことができました。タイムは52分。

ヤッター！と内心ほくそえみ汗がひくのを待って着替えをしていると、何やら51分の声が、、、郷荘中の横田君が帰っているのではないですか。そして、スタートのタイム差を考えてあと2分すれば池田先生に勝るとゴール係員と話をしたその時、ああ、池田先生がそこに飛び込んできたのです。タイムが50分。結局個人クラス12名参加中3位を確保できトロフィーと賞品を手にしたのであります。

また、相前後して帰ってきた保兄い、スタート前にくじいた足を忘れたのかファミリークラスストップのタイムでゴールしたのです。それからが長い、全員のゴールを待って表彰式と閉会式。私は前述のように3位を確保できたのですが、保氏は結局3位タイのタイムとなり年令の差で4位に決定。昨年の私同様すんでの所で賞にもれてしまったのです。ああ！残念、しかし、大健闘でした。

雨が少しパラツキはしましたが無事終了したOL、泉南JCのみなさんご苦労様でした。保氏、足のネンザは大丈夫ですか？

まもなく1986年、トラの年です。
来年も、皆々お元気で....



=あいみんぐ=

昭和60年も終りに近く、新年はどんな年になるのだろうかと思うこのごろです。こと、OLに関しては、来年というよりあと14年にせまった21世紀にはどんな風になっているのだろうかと思います。

私自身、好きで始めたOLもすでに15年を過ぎます。進歩しているのか、そのままなのか、でも仲間が増え、友達が増えたのは確かです。会の運営に頭悩ます時もありましたが進路を定め、進むのはOLの基本です。私も会員のみなさんも好きで始めたOLクラブ、進むも引くも決断するのは自分自身なのです。

昭和61年も宜しく願います。

-瀬戸-